

令和3年度 学力向上を図るための全体計画

府中市立府中第十小学校

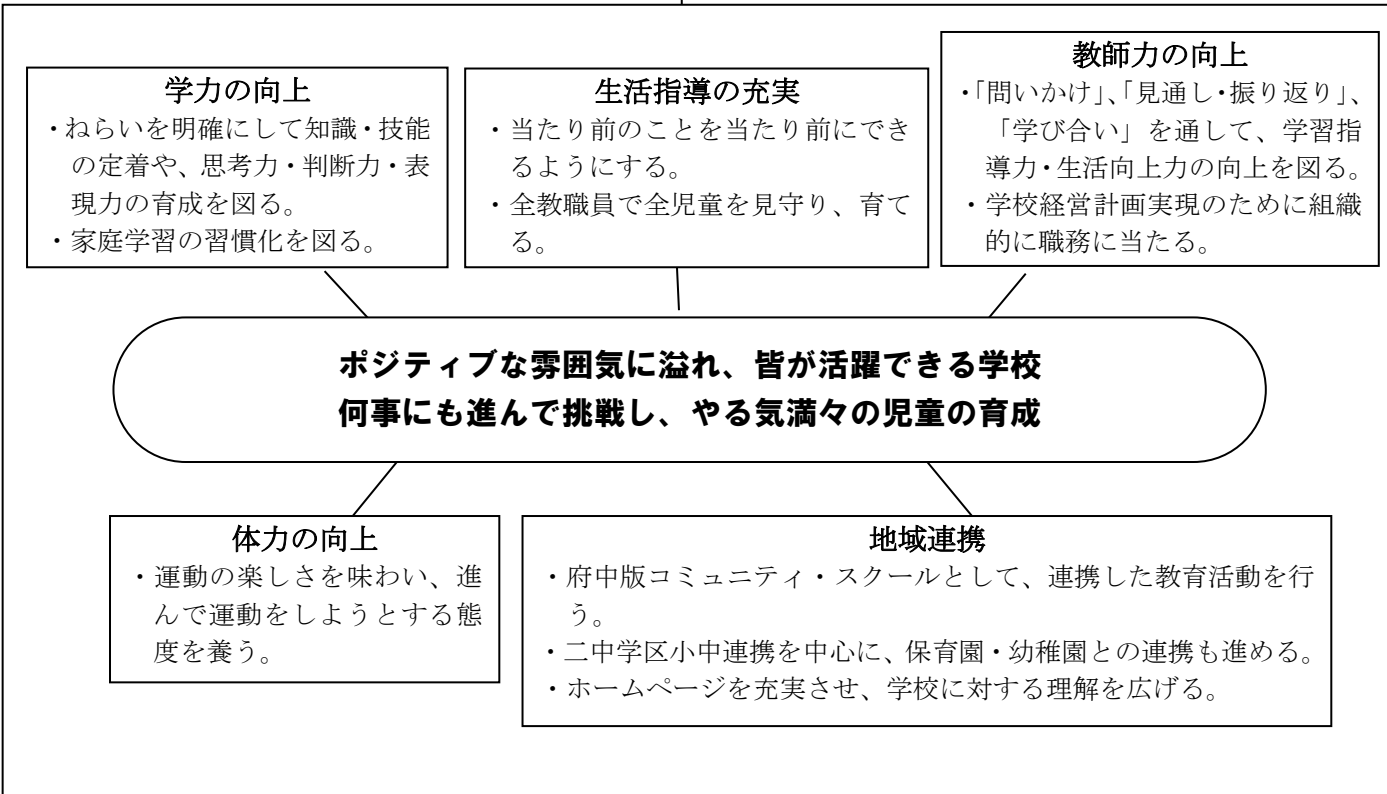
- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育目標
- 学習指導要領
- 東京都教育目標
(東京都教育ビジョン)
- 府中市教育目標
(第2次府中市学校教育プラン)

- 学校教育目標**
- ・ 明るく健康な子ども
 - ・ 仲よく助け合う子ども
 - ・ 進んで学習する子ども

- 児童の実態
- 保護者の期待や地域の願い

- 《期待される児童像》
- 主体的に学ぶ子
 - 読書する子
 - あいさつする子
 - すすんで運動する子

- 《学校経営基本方針》**
- (1) 温かい人間関係を目指した教育の充実
○褒めて、認めて、価値付けることで、自己有用感、自己肯定感を高める。
○アンテナを高く設定し、いじめや不登校等の未然防止、早期発見、早期解決を目指す。
 - (2) 「?」「!」の溢れる教育の充実
○導入の工夫を重点とした、問題解決的な学習スタイルを確立する。
○個人解決の時間を保障し、個別指導・評価を充実する。
 - (3) 体力向上を目指した教育の充実
○心身の健康に関心をもち、自己調整しようとする児童を育てる。
 - (4) 一人一人を大切にする特別支援教育の充実
○一人一人の特性を理解し、児童が安心できる居場所をつくる。
 - (5) 安全・安心のための教育の充実
○新型コロナウイルス感染症対策を含め、自他の命を大切にする心情を育む。
 - (6) 保護者・地域と連携した教育の充実
○保護者・地域のニーズを理解し、協働して子供を育てる。



「授業改善推進プラン」作成計画

基本的な考え方・ねらい

1 本校児童の学力向上

児童の学習状況等を踏まえて課題を整理し、具体的な方策として「授業改善推進プラン」を作成・実施することで、児童一人一人の学力の向上をめざす。

2 教育課程の充実

学年単位で各教科における指導の工夫・改善を継続的に行うとともに、「十小スタンダード」など、全学年共通して取り組む課題についても再確認し、確かな学力を身につけさせる教育課程の一層の充実を図る。

授業改善プラン作成にあたって

- ① 明日からの指導に活かせる具体的なプランを練ることが最重要。
- ② 今年度校内研究の教科である社会・生活科・体育の力を育てるために、系統立てて取り組むことを決め、全校で取り組む。(コロナ禍での指導の工夫を図る。)
- ③ 令和元年度の6年生の「全国学力・学習状況調査」、5年生「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の分析結果及び、令和3年度の6年生の「全国学力・学習状況調査」の結果を担当児童の実態と照らし合わせる。
- ④ ③の内容や東京ベーシックドリルの診断テストの結果を踏まえた上で『学年末までに期待される児童の姿』を設定する。
- ⑤ 具体策は朝学習の取組や、家庭学習への取り組ませ方なども含む。
(例：小中連携ですすすめている「家庭学習のすすめ」を配布し、自主学習でも復習、振り返りを行わせ、習熟につなげる。)
- ⑥ 具体策は精選する。
- ⑦ 具体策の効果があつたかどうかの検証は、より客観的に判断できる方法で行う
(例：ベーシックドリルの中から、児童の課題に即した内容の問題を、学期の初めと終わりに行き、正答率の変動を見る。)
- ⑧ 全教科で「コロナ禍における対応」を考え、感染防止のための取り組みを改善策に加える。